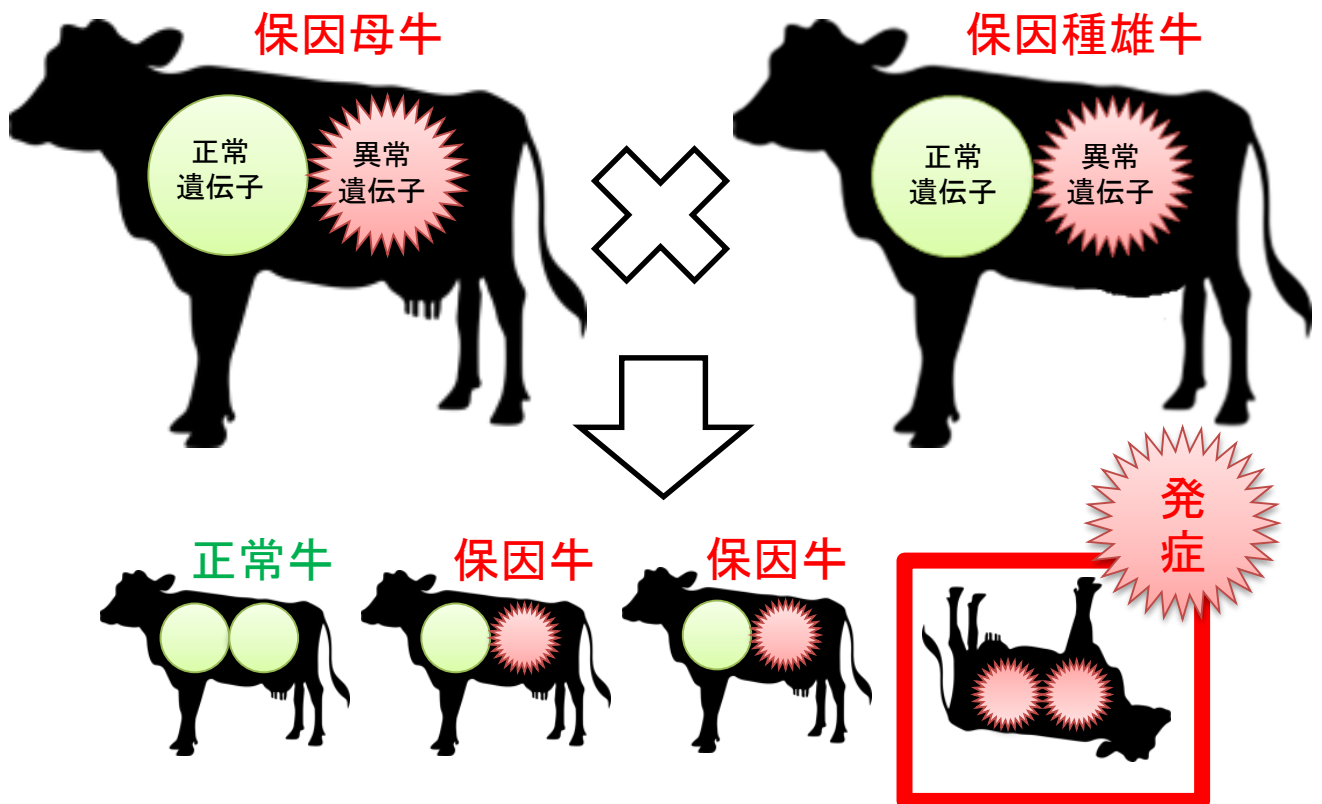


～遺伝性疾患に気を付けた交配をしましょう～ 管内でIARS異常症を疑う事例がありました



- ・ 遺伝性疾患の保因牛同士を交配すると、その子牛は50% (2頭に1頭) が保因牛、25% (4頭に1頭) が発症牛として生まれてくる割合です
- ・ 保因牛は正常牛と変わらず成長します
- ・ 発症牛は根本的な治療法はなく、各種の症状を呈して高確率で死に至ります
- ・ 母牛及び種雄牛の保因状況を把握した交配を行いましょ

種畜の遺伝性疾患保因状況は、所有者の同意が得られているものについては家畜改良センターのウェブサイトで公表されています (<http://www.nlbc.go.jp/kachikukairyo/shuchikukensa/hoinjokyo.html>)

黒毛和種の主要な遺伝性疾患

疾患名	発症時期	主な症状
クローティン16欠損症	肥育期	過長蹄、尿毒症
第13因子欠損症	出生時	臍帯等からの出血
バンド3欠損症	出生時	重度の黄疸、貧血
モリブデン補酵素欠損症	1～6カ月	過長蹄、尿路結石
IARS異常症	出生時	低体重、発育不良、免疫機能不全

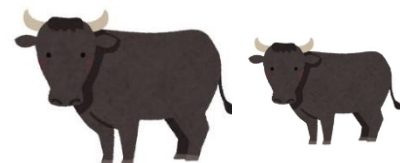
ホルスタイン種の主要な遺伝性疾患

疾患名	発症時期	主な症状
牛白血球粘着性欠如症	出生時	発熱、下痢、口内炎、免疫機能不全
牛複合脊椎形成不全症	出生時	死流産子牛、奇形子牛として認められる
牛短脊椎症	出生時	

なんだか・・・餌食いが悪い
大きくならないし元気がない
風邪や下痢を繰り返して治療し
ても良くならない
……………遺伝病？



早く対応しないと
経済的損失が大
きいぞ…………



<家畜改良事業団の供用種雄牛のうち遺伝性疾患保因牛>

IARS異常症について

- ・光平照
- ・光福久
- ・光彦
- ・芳之國
- ・安照鶴
- ・美津安照

(2018版 黒毛和種種雄牛案内より)

- ・保因牛かどうかの検査は、家畜改良事業団で実施しています(有料)
- ・遺伝性疾患に係る相談は、当所または所属農協等へご連絡ください

